

# 教育哲学研究

第 122 号

2020

## 論文

森昭における社会性と個性性をめぐる問題構制

— 田邊元のハイデガー批判との関連性 —

.....川上 英明

熟議をめぐるリベラル市民性教育の再検討

— ロールズの “reasonable” 概念と熟議論に沿って —

.....中西 亮太

## エッセイ

「道德教育の充実に関する懇談会」報告書を読む

— 「考え、議論する道德」を実現するために —

.....渡邊 満

## 教育哲学を考える

ニヒリズムと論理

.....相澤 伸幸

## 教育哲学会の現在

日本で発行される国際学術誌の存在意義

.....岡部 美香

## 書評

眞壁宏幹著『ヴァイマル文化の芸術と教育 — バウハウス・シンボル生成・陶冶』

.....今井 康雄

時津啓著『参加型メディア教育の理論と実践 — バッキンガムによる

メディア制作教育論の新たな展開をめざして』

.....渡辺 哲男

山本孝司著『アメリカ進歩主義教育の源流 — ブロンソン・オルコット思想研究』

.....岸本 智典

加賀裕郎著『民主主義の哲学 — デューイ思想の形成と展開』

.....市川 秀之

齋藤直子・ポール・スタンディッシュ・今井康雄編『〈翻訳〉のさなかにある

社会正義』

.....加藤 守通

Naoko Saito, *American Philosophy in Translation*

.....渡邊福太郎

Masamichi Ueno, Yasunori Kashiwagi, Kayo Fujii, Tomoya Saito and Taku Murayama

(Foreword by Gert Biesta), *Manabi and Japanese Schooling: Beyond Learning*

*in the Era of Globalisation*

.....鈴木 篤

## 図書紹介

ユルゲン・トラバント著、村井則夫・齋藤元紀・伊藤敦広監訳、

梅田孝太・辻麻衣子共訳『人文主義の言語思想 — フンボルトの伝統』

.....雨宮 沙織

- ブルース・ククリック著、大厩諒・入江哲朗・岩下弘史・岸本智典訳  
『アメリカ哲学史——一七二〇年から二〇〇〇年まで』 .....佐藤 隆之
- 齋藤直子・木村博美著『「自分を変える」ということ——アメリカの偉大なる  
哲学者エマソンからの伝言』 ..... 菅野 一徳
- 佐藤邦政著『善い学びとは何か——〈問いほぐし〉と〈知の正義〉の  
教育哲学』 ..... 宮崎 康子

## 英文摘要

## 教育哲学会